

## 平成 19 年度畜産大賞等受賞事例一覧

### <畜産大賞>

《経営部門》

「人・牛・大地の融合」ーロマン実らせた放牧酪農ー

北海道二海郡八雲町

小栗 隆

小栗美笑子

### <最優秀賞>

《経営部門》

「人・牛・大地の融合」ーロマン実らせた放牧酪農ー

北海道二海郡八雲町

小栗 隆

小栗美笑子

《地域畜産振興部門》

「山間地域における肉用牛増頭の取り組み」

ー山間地という悪条件を克服し、地域ぐるみの力が生んだ「6,500頭」ー

宮崎県西臼杵郡高千穂町

高千穂地区農業協同組合

畜産部

(代表：佐藤 高則)

《研究開発部門》

「家畜体外受精卵生産用無血清培地の開発と製品化」

株式会社機能性ペプチド研究所 研究部

(代表：星 宏良)

## <優 秀 賞>

《経営部門》

「地域資源「ワインの搾りかす」を飼料に活用」

－「甲州ワインビーフ」ブランドを確立し、売上げは3億円を突破－

山梨県甲斐市 小林 輝男  
小林 孝子

《地域畜産振興部門》

「消費者の求める卵・農産物を作り50年」

－本物にこだわり地域農業と歩んで来た 養鶏の先駆者－

青森県南津軽郡藤崎町 常盤村養鶏農業協同組合  
(代表：石澤 善成)

「6山6里方式による新たな肉用牛生産の展開」

－東北初の周年預託による肉用牛振興と地域の活性化－

岩手県奥州市 JA岩手ふるさと  
(代表：門脇 功)

《研究開発部門》

「吸引通気式堆肥化処理方式等による家畜排せつ物資源化システムの開発」

吸引通気式堆肥化システム研究開発グループ  
(代表：本田 善文)

## <特 別 賞>

《経営部門》

「借入金ゼロに向かって努力を続けてきた和牛肥育経営」

－借入金が出来てくれたもの－

新潟県長岡市 田口 正一

《地域畜産振興部門》

「時代のエース はまポーク」

－食品循環・食育・地産地消－

神奈川県横浜市 横浜農業協同組合食品循環型はまポーク出荷グループ  
(代表：鈴木 孝利)